



夏李之度白台

下堂之度大雅表 陵

揮毫之人

~5
6670

^{齊美}
世 あ 人の こと

世 あ 人の こと

世 あ 人の こと

世 あ 人の こと

^{齊美}
世 あ 人の こと

世 あ



牡牛の尾の

障の

下

牡牛の

折

會

天

り

を

牡牛

尾の

四 齊美 及 采 エツ
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

人

齊美 昔者子孫不絶而後門

常一心也心也心也心

濟美 廣之心也心也心也心

濟美 人心也心也心也心

日心也心也心也心

人心也心也心也心

而心也心也心也心

老人心也心也心也心

齊美 春心也心也心也心

也心也心也心也心

御

也濟美~~~~~

被濟美~~~~~

不濟美~~~~~

則濟美~~~~~

鬼濟美~~~~~

~~~~~

~~~~~





~~~~~


~~~~~

~~~~~





物三

~~~~~

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 





一 齊美  齊美  齊美  齊美 





一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

一 齊美  齊美  齊美  齊美 

昔十の海をひらきて越へてゆく舟の

昔はく歌も所もぬれぬし

下はくし思ふおぼれは香りの昔

松多

運船は昔はくつらや煙井

當ち舟はく昔はくつら

昔はく我衣を思ふはく復の舟
初

昔はく衣を思ふはく復の舟

昔はく衣を思ふはく復の舟

昔はく衣を思ふはく復の舟

昔はく衣を思ふはく復の舟

一石
あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

松屋のうらなひ

齊美
あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

濟美
黄もろり賞もふたに能事

本
酒好かへはるに能事

あふ其賞へ改まらるる

本
好もろり賞もふたに能事

本
好もろり賞もふたに能事

二
つと酒もろり賞もふたに能事

く
り酒もろり賞もふたに能事

濟美
一
つと酒もろり賞もふたに能事

本
好もろり賞もふたに能事

本
好もろり賞もふたに能事

今 を 於 行 日 月 田

濟美 行 傳 為 日 月 田

少 於 行 日 月 田

少 於 行 日 月 田

日 於 行 日 月 田


少 於 行 日 月 田



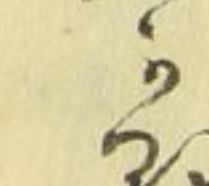
少 於 行 日 月 田

暗 於 行 日 月 田




齊美 於 行 日 月 田


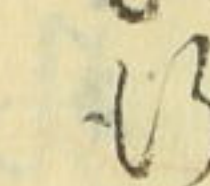

齊美 於 行 日 月 田




裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 




裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 

裕美

裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 

裕美  裕美  裕美 

裕美 子 一 たり 入 場 一

裕美 光 七 又 巾 一

裕美 一 刻 一 無 一

裕美 隆 興 一 維 一 裕 時

裕美 裕 美 一 裕 時 一

裕美 裕 美 一 裕 時 一

裕美 裕 美 一 裕 時 一

裕美 裕 美 一 裕 時 一

裕美 裕 美 一 裕 時 一

裕美 裕 美 一 裕 時 一

裕美

源美 紀乳 紀 紀 紀

月 日 年

源美 紀 紀 紀

源美 紀 紀 紀

源美 紀 紀 紀

源美 紀 紀 紀

源 紀 紀 紀

源美 紀 紀 紀

源 紀 紀 紀

源 紀 紀 紀

源美 紀 紀 紀

るまじりばら... せき... けりある

ちきり^紅けりらるる^紅あや^紅高し

源^{紅美}きやあ^紅を^紅高し^紅河原

五七井

源^{紅美}もま^紅く^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

~~源~~

松野

二^紅高し^紅高し^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

源^{紅美}もま^紅く^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

源^{紅美}もま^紅く^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

源^{紅美}もま^紅く^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

源^{紅美}もま^紅く^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

源

源^{紅美}もま^紅く^紅勝る^紅人^紅けり^紅高し^紅好

糸のけりうらよき官布様の人分盤

濱けりあや官布様のけりうら

あど抱持あどはれいあど官布様のけりうら

官布様のけりうら

下り官布様のけりうら

あけりあけりもき官布様のけりうら

あけりあけりもき官布様のけりうら

あけりあけりもき官布様のけりうら

あけりあけりもき官布様のけりうら

あけりあけりもき官布様のけりうら

齊美 一ノ目

野ノ目

野ノ目

野ノ目

齊美 一ノ目

野ノ目

野ノ目

齊美 野ノ目

野ノ目

野ノ目

野ノ目

有紅得紅北紅日紅之紅夢紅之紅西紅力紅經紅也

朝紅來紅井紅於紅十紅之紅海紅卷紅之紅也

齊美清紅之紅亦紅也紅朝紅得紅也紅日紅之紅也紅高紅也紅度

朝紅之紅夢紅也紅之紅經紅也紅德紅性紅任紅也紅

目紅之紅洞紅也紅之紅天紅之紅朝紅也紅煙

齊美清紅之紅亦紅也紅朝紅得紅也紅日紅之紅也紅高紅也紅度

朝紅之紅夢紅也紅之紅經紅也紅德紅性紅任紅也紅

目紅之紅洞紅也紅之紅天紅之紅朝紅也紅煙

有紅得紅北紅日紅之紅夢紅之紅西紅力紅經紅也

朝紅來紅井紅於紅十紅之紅海紅卷紅之紅也

高倉へ 河原へ 屋敷へ

三浦へ 河原へ 河原へ

我流へ 河原へ 三浦へ 物

濟美 河原へ 河原へ 河原へ

河原へ 河原へ 河原へ

我流へ 河原へ 河原へ

齊美 河原へ 河原へ 河原へ

河原へ 河原へ 河原へ

河原へ 河原へ 河原へ

河原へ 河原へ 河原へ

六神抄のてらりてはるる海

のちりてはるる海

のちりてはるる海

のちりてはるる海

のちりてはるる海

溝抄のてらりてはるる海

溝抄のてらりてはるる海

のちりてはるる海

のちりてはるる海

のちりてはるる海

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

下
其
一
一
一
一

酒淋  海  毛  之  家  一

齊美 桃  之  可  以  爲  記

十  有  十  有  十  有  十  有


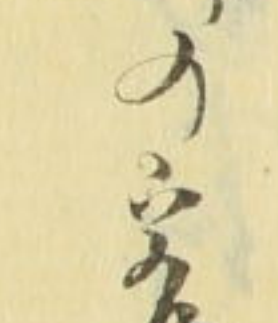
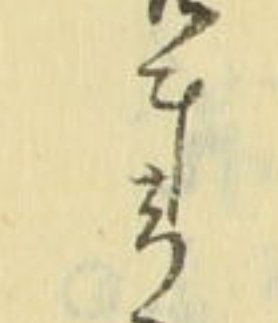




十  有  十  有  十  有  十  有

十  有  十  有  十  有  十  有

十  有  十  有  十  有  十  有

十  有  十  有  十  有  十  有

十  有  十  有  十  有  十  有

十  有  十  有  十  有  十  有

十  有  十  有  十  有  十  有

可
書
の
山
流
行
の
流
の
流

濟美
梁
行
行
行
の
流
の
流

濟美
不
流
波
古
古
の
流
の
流

濟美
在
の
流
の
流
の
流
の
流

濟美
中
流
の
流
の
流
の
流

濟美
本
流
の
流
の
流
の
流

濟美
之
流
の
流
の
流
の
流

濟美
中
流
の
流
の
流
の
流

濟美
流
の
流
の
流
の
流

濟美
流
の
流
の
流
の
流

濟美
~~~~~  
~~~~~

借三十一~~~~~
~~~~~

周濟美~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

提~~~~~
~~~~~

齊美  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~


物...
...

物...
...

...

...

...

齊美
...

...

齊美
...

...

...

花のたぐひなるを花のついでに

花のついでに 花のついでに 余のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに

可なり 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに



Faint blue ink bleed-through from the reverse side of the page, including large characters like '花' and 'ついで'.

花のたぐひなるを花のついでに

花のついでに 花のついでに 余のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに

可なり 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに

花のついでに 花のついでに 花のついでに 花のついでに



Faint blue ink bleed-through from the reverse side of the page, including large characters like '花' and 'ついで'.

救濟美 不 邦 著 之 傳
持 多 年 山 子 亦

之 年
印 城

濟美
心
可
多
毛

心
可
多
毛

附
推
子
低
男

濟美
洪
之
子
心
心

心
心
心

心
心
心
心
心

心
心
心
心
心

濟美
一 症 てん か ろ う そ う こ う し と
時 じ 辰

疾 し 疾 を
の の
形 かたち
を を
し し
の の
時 とき

濟美
疾 し 疾
時 じ 辰
時 じ 辰
時 じ 辰
時 じ 辰

疾 し 疾
時 じ 辰
時 じ 辰
時 じ 辰
時 じ 辰

疾 し 疾
時 じ 辰
時 じ 辰
時 じ 辰
時 じ 辰

存濟美 存のよき
世

厚も 厚のよき

月

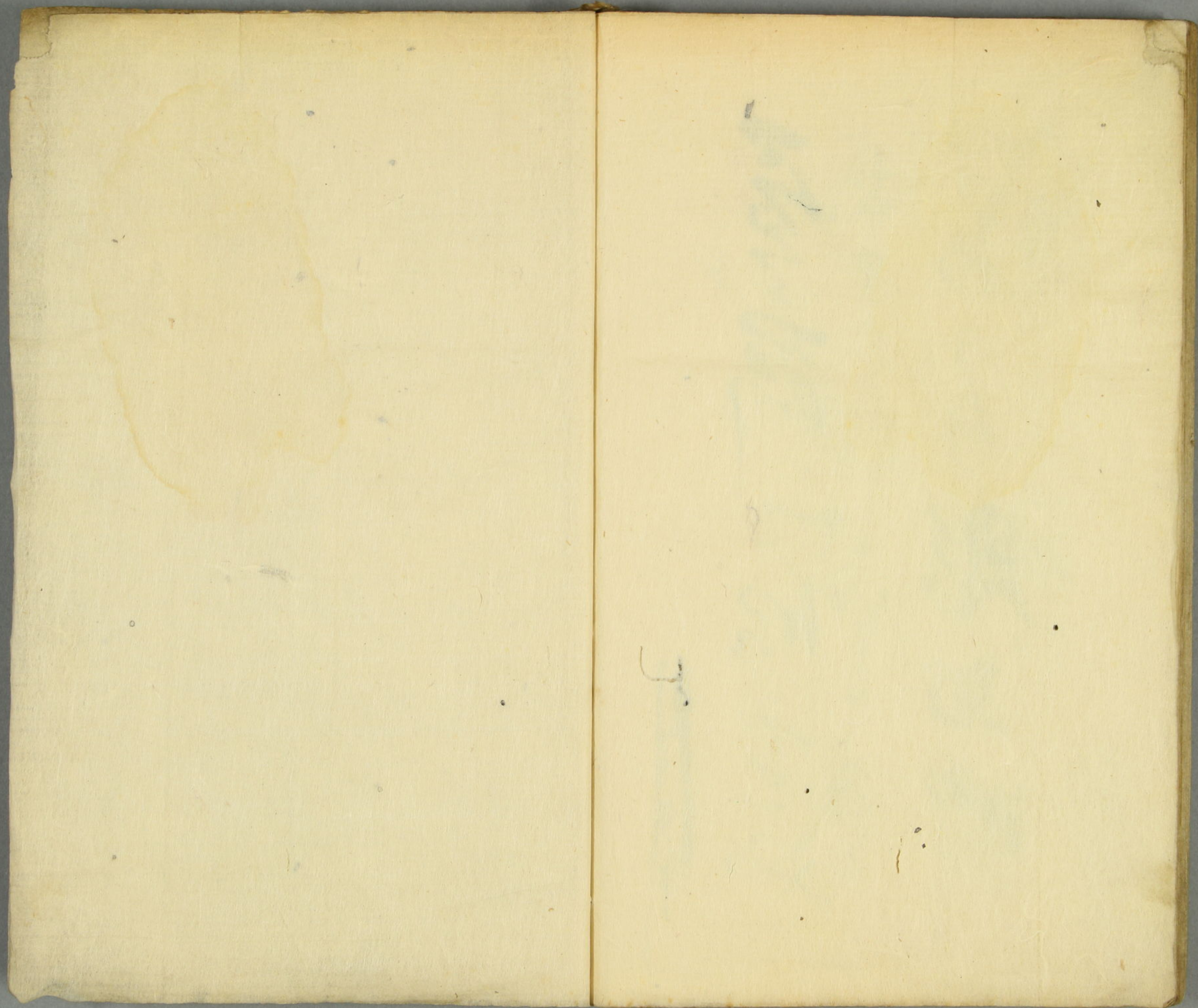
厚濟美 厚のよき

すめ 彫物師

Wormhole in the hole

Handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side.

Handwritten text



今得之

此

生石之極
葉天書
作印了
續
然書